

# 名家連ニュース

令和3年8月12日(木)  
発行：特定非営利活動法人  
名古屋市精神障害者家族会連合会  
会長 堀田 明  
TEL/FAX(052)846-5576 NO.821号

## 厚生労働省社会保障審議会障害者部会(第113回)

令和3年6月28日(月)の部会資料の抜粋です。詳しくは下記URLでご参照下さい  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000195428\\_00036.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000195428_00036.html)

### 就労支援施策の対象となる障害者数/地域の流れ

障害者総数約965万人中(内訳:身体436.0万人、知的109.4万人、精神419.3万人)、18歳～64歳の在宅者数は約377万人(内訳:身体101.3万人、知的58.0万人、精神217.2万人) ※ 身体障害者数及び知的障害者数は、生活のしづらさなどに関する調査及び社会福祉施設等調査等による身体障害者手帳及び療育手帳の所持者数等を元に算出した推計値、精神障害者数は、患者調査を元に算出した推計値。このほか、就労支援施策については、難病患者等が対象になる。

### 障害福祉サービス

就労移行支援 約3.4万人、就労継続支援A型 約7.2万人、就労継続支援B型 約26.9万人(令和2年3月)



### 就労系障害福祉サービス から一般就労への移行・年度別比較表

年度	一般就労への移行数	比較
平成15	1,288人	1.0
平成18	2,460人	1.9倍
平成21	3,293人	2.6倍
平成24	7,717人	6.0倍
平成27	11,928人	9.3倍
平成30	19,963人	15.5倍
令和1	21,919人	17.0倍

### 企業等

雇用者数 約57.8万人(令和2年6月1日) ※45.5人以上の企業  
※身体、知的、精神の手帳所持者  
ハローワークからの紹介就職件数  
103,163件 ※A型:19,388件(令和元年度)

### 一般就労への移行者数・移行率の推移(事業種別)

- 就労系障害福祉サービスから一般就労への移行者数は、毎年増加しており、令和元年では初めて2万人を超える数の障害者が一般企業へ就職を実現した。
- また、サービス利用終了者に占める一般就労への移行者の割合(移行率)を見ると、就労移行支援の移行率は5割を超え、徐々に上昇しているものの、就労継続支援A型やB型では横ばいや低下傾向にある。

### グループホームの概要

☆ 障害のある方が地域住民との交流が確保される地域の中で、家庭的な雰



困気の下、共同生活を営む住まいの場。

☆ 1つの住居の利用者数の平均は6名程度。



### 具体的な利用者像

- ☆ 単身での生活は不安があるため、一定の支援を受けながら地域の中で暮らしたい方
- ☆ 一定の介護が必要であるが、施設ではなく地域の中で暮らしたい方
- ☆ 施設を退所して、地域生活へ移行したいがいきなりの単身生活には不安がある方 など

### 具体的な支援内容

- ☆ 主として夜間において、共同生活を営むべき住居における相談、入浴、排せつ又は食事の介護その他日常生活上の援助を実施
- ☆ 利用者の就労先又は日中活動サービス等との連絡調整や余暇活動等の社会生活上の援助を実施

### 必要な設備等

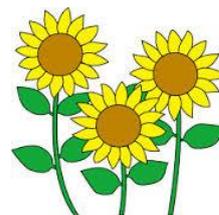
- ☆ 共同生活住居ごとに1以上のユニットが必要
- ☆ ユニットの入居定員は2人以上10人以下
- ☆ 居室及び居室に近接して設けられる相互に交流を図ることができる設備を設ける
- ☆ 居室の定員:原則1人
- ☆ 居室面積:収納設備を除き7.43㎡

### ★住宅地に立地

### ★入居定員は原則10名以下

※ 既存の建物を利用する場合は 20 名以下、都道府県知事が特に必要と認める場合は 30 名以下とすることができる。

※ 日中サービス支援型の場合、一つの建物に複数の共同生活住居を設けることができる。(定員の合計は 20 人以下)



## グループホーム3類型の比較

	介護サービス包括型	日中サービス支援	外部サービス利用
定員	・定員 新築建物 10 名以下 既存建物は 20 名以下 (都道府県知事が特に必要と認める場合は 30 名以下) ・共同生活住居 原則 2~10 名	・定員 20 名以下+短期入所 1~5 名 (都道府県知事が特に必要と認める場合は 30 名以下) ・共同生活住居 2~10 名	・定員 新築建物は 10 名以下 既存建物は 20 名以下 (都道府県知事が特に必要と認める場合は 30 名以下) ・共同生活住居 原則 2~10 名

## グループホームの利用者数の推移

入所施設や精神科病院等からの地域移行を推進し、地域で安心して生活するため、障害者の住まいの場であるグループホームの整備を促進。令和3年2月時点のグループホームの利用者数は、14.2万人となっている。